

霊峰 天竺

松下幹生

日本における 西遊記
天草 下島 霊峰 天竺
西果ての地に 天上界に 最も近い
浄土と呼ぶに 相応しく
天草四郎の 心受け継ぐ
吉利支丹らの 御霊安らげ
いつしか人は 天竺と呼ぶ

皐月の頃は ツツジ咲き
天草 下島 霊峰 天竺
山頂からは 八代や野母 遠くを望む
伏流水の「天の川」
絵に描いたよな 風光明媚
三蔵法師も 仏典求め
共を引き連れ 都より行く

街の喧騒 逃(のが)れ来て
天草 下島 霊峰 天竺
静寂の中 西の彼方に ロマンを求め
回りを海に 囲まれた
山に抱かれ 気も穏やかに
自然の中で 己を見詰め
天上界の 倫理を探る